



## 84111-XNCD-K0S0 CIVIC HATCHBACK REAR UNDER SPOILER

### 取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

#### ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式、車両色と製品色の確認を行って下さい。

[適合車種] CIVIC HATCHBACK DBA-FK7

[色記号]	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	WO	NH788P	ホワイトオキッド <sup>®</sup> ・パール
	RN	NH830M	ルナルパー <sup>®</sup> ・メタリック
	CB	NH731P	クリスタルブラック <sup>®</sup> ・パール
	BT	B593M	ブリアントスポ <sup>®</sup> ・ティール <sup>®</sup> ・メタリック
	FR	R513	フレームレッド <sup>®</sup>
	ZZ	—	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認して下さい。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品業務課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

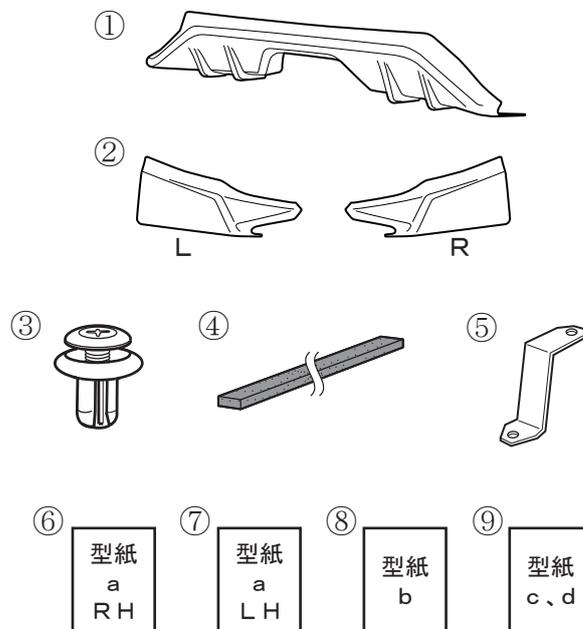
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

#### お客様へ

1. リア アンダー スポイラーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。  
そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. リア アンダー スポイラーの取り付けによってバンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、リア アンダー スポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転して下さい。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。リア アンダー スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

## 【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	センターピース	1
②	サイドピース R/L	各 1
③	クリップ	4
④	クッション	2
⑤	ステー	2
⑥	型紙 a RH	取付・取扱説明書内
⑦	型紙 a LH	取付・取扱説明書内
⑧	型紙 b	取付・取扱説明書内
⑨	型紙 c、d	取付・取扱説明書内



## 未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑩	モール (グレー/ブラック)	各 1
⑪	スポンジテープ	1



## 【必要工具】

- ・ドライバー + ・クリップリムーバー ・ドリルφ3、φ7 ・エアソー ・ハサミ
- ・カッター ・イソプロピルアルコール ・ウエス ・マスキングテープ

### ◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液性アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

### ◆◆塗装の塗り分け◆◆

- ・センターピース：NH797M モダンスティール・メタリック（推奨色）
- ・サイドピース：ボディ色

【未塗装品】 ※以下の作業は、塗装後に行ってください。

※塗装済み品の場合はP 4の「I. 取付準備」から始めて下さい。

- ①モールをリア アンダー スポイラー（センターピース、サイドピース R/L）に貼り付ける。その際に貼り付け面を脱脂すること。

モール

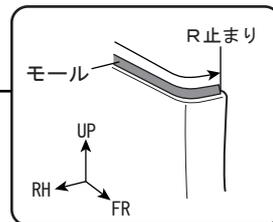
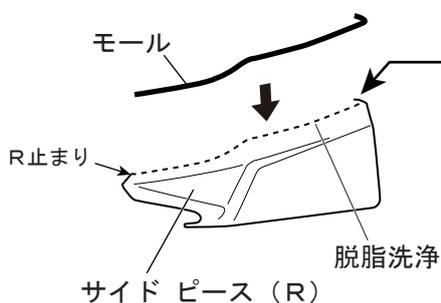
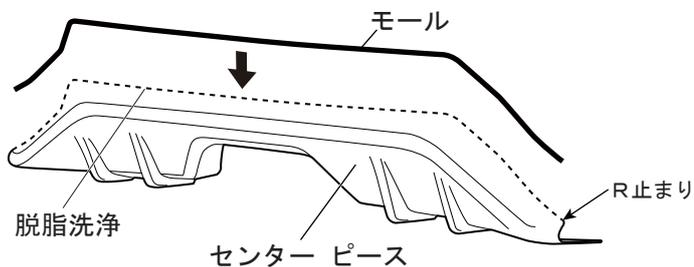
- ・車体色が明るい場合  
グレー
- ・車体色が暗い場合  
ブラック

モール断面

モール

浮きが無い  
よう注意

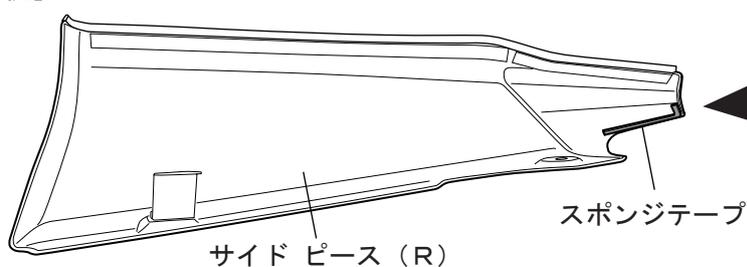
塗装面



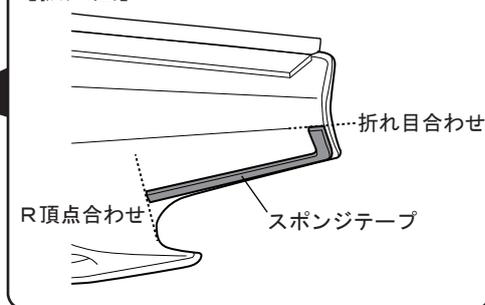
※L側も同様

- ②スポンジテープをサイドピース R/Lに貼り付ける。その際に貼り付け面を脱脂すること。

[裏面視]



[拡大図]



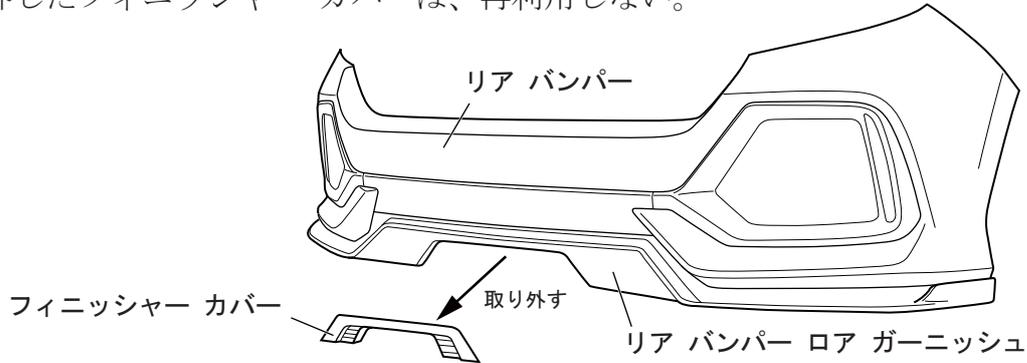
※L側も同様

## I. 取付準備

- 《注意》・リア アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
  - ・作業は左右同様に行うこと。

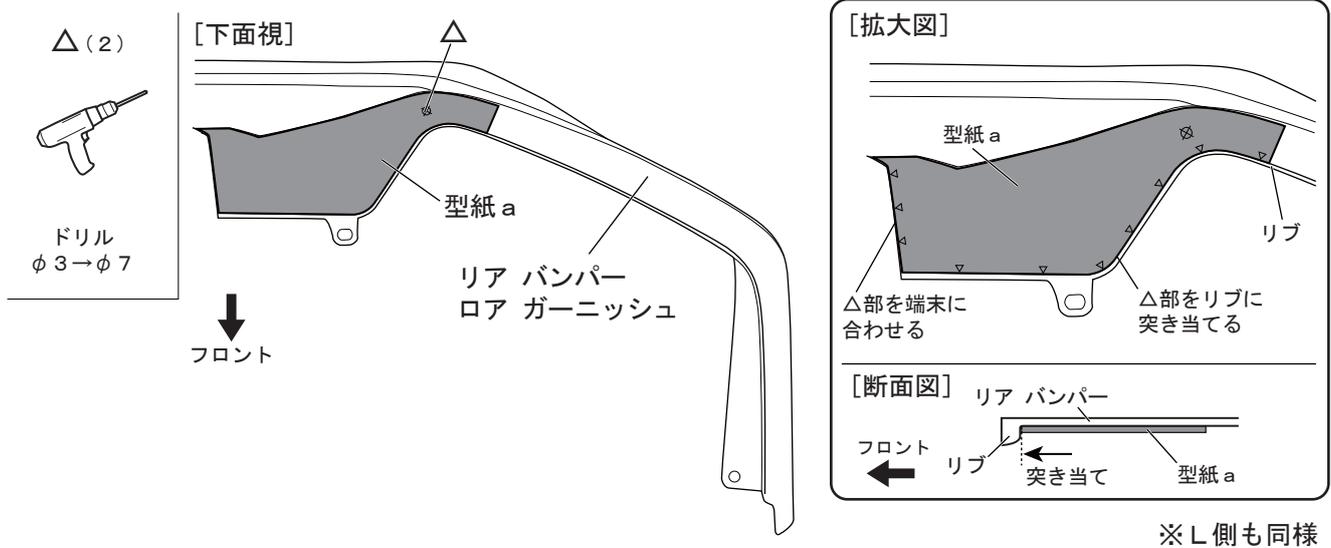
①車両からリア バンパーを取り外す。更にリア バンパー ロア ガーニッシュからフィニッシャー カバーを取り外す。(サービスマニュアル参照)

※取り外したフィニッシャー カバーは、再利用しない。

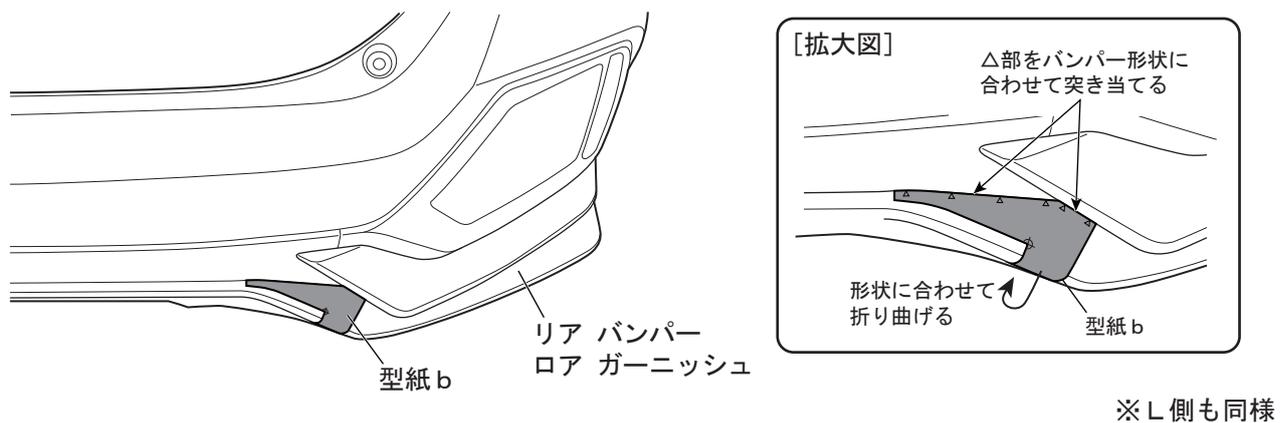


②リア バンパー ロア ガーニッシュ下面に型紙 a をマスキングテープ等で貼り付け、 $\phi 7$  ( $\phi 3 \rightarrow \phi 7$ ) の穴を片側 1ヶ所開ける。穴開け後は、穴周囲のバリを除去する。

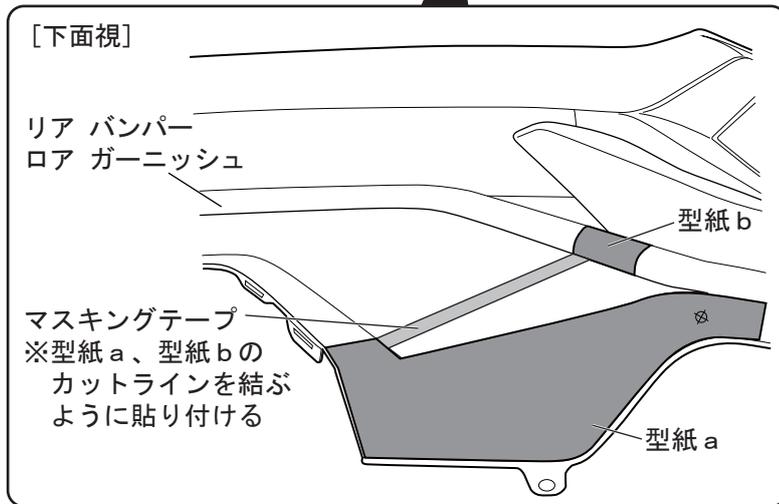
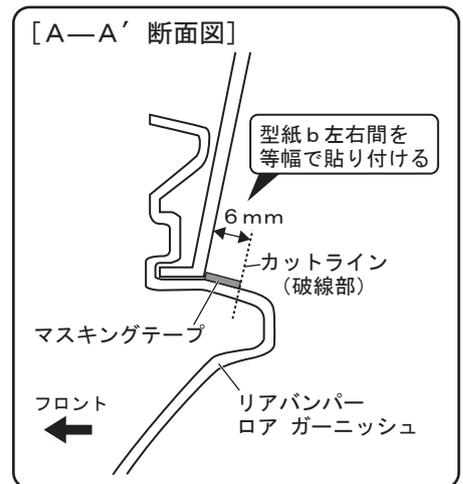
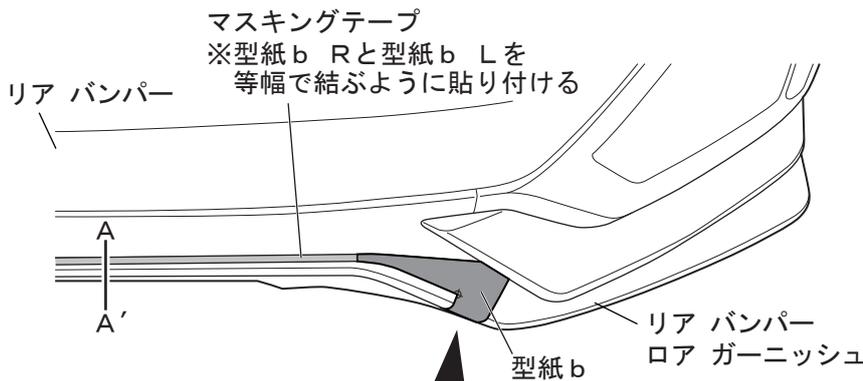
※型紙 a は、ここでは剥がさないこと。



③リア バンパー ロア ガーニッシュの下図位置に型紙 b をマスキングテープ等で貼り付ける。



④型紙 a、型紙 b に合わせてリア バンパー ロア ガーニッシュにマスキングテープでカットラインをマーキングする。



※L側も同様

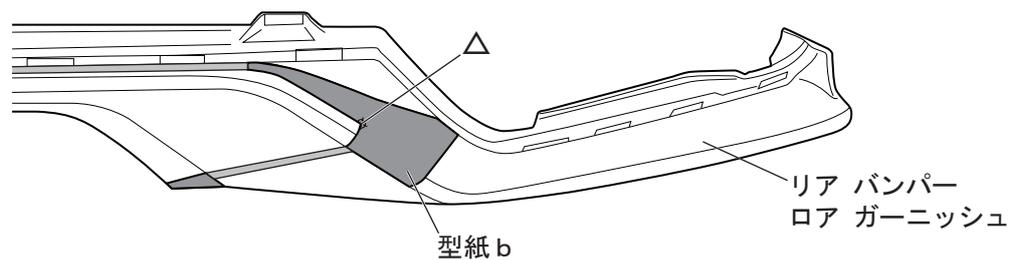
⑤リア バンパーからリア バンパー ロア ガーニッシュを取り外す。  
(サービスマニュアル参照)

⑥型紙 b の穴開け位置に合わせてリア バンパー ロア ガーニッシュにφ7 (φ3→φ7) の穴を片側1ヶ所開ける。穴開け後は、穴周囲のバリを除去する。

△(2)

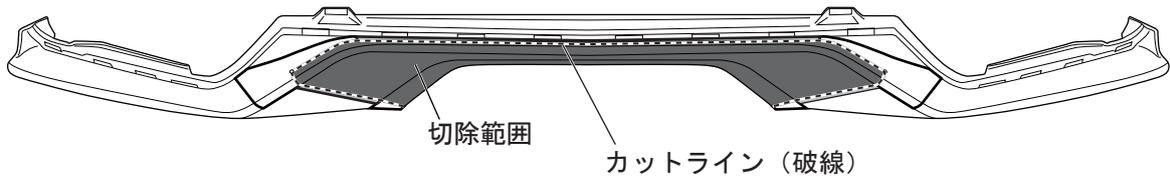


ドリル  
φ3→φ7

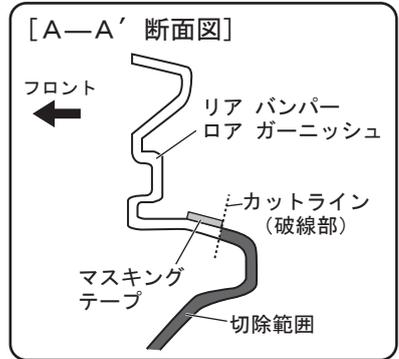
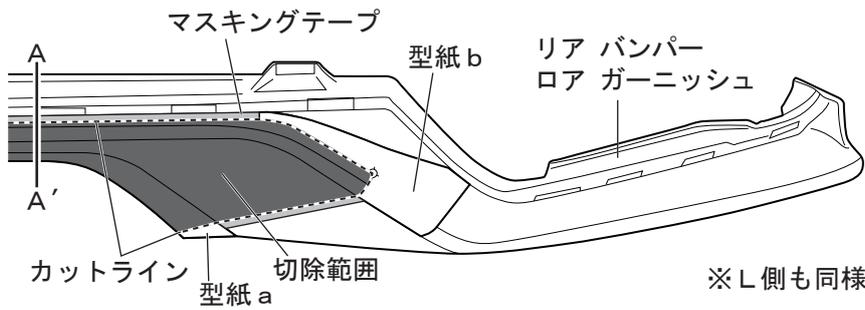


※L側も同様

- ⑦カットライン（下図破線）に合わせてリア バンパー ロア ガーニッシュを切除加工する。切除加工後は、切除部周囲のバリを除去する。

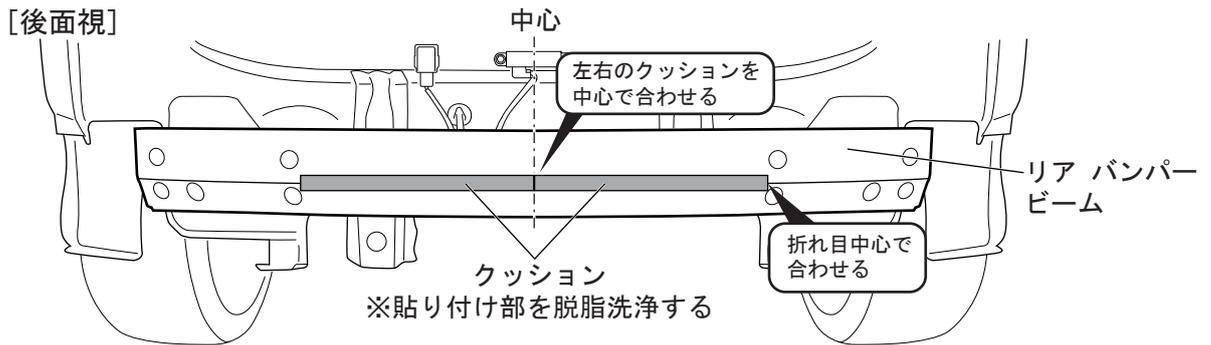


[拡大図] ※図示カットライン（破線部）で切除する。

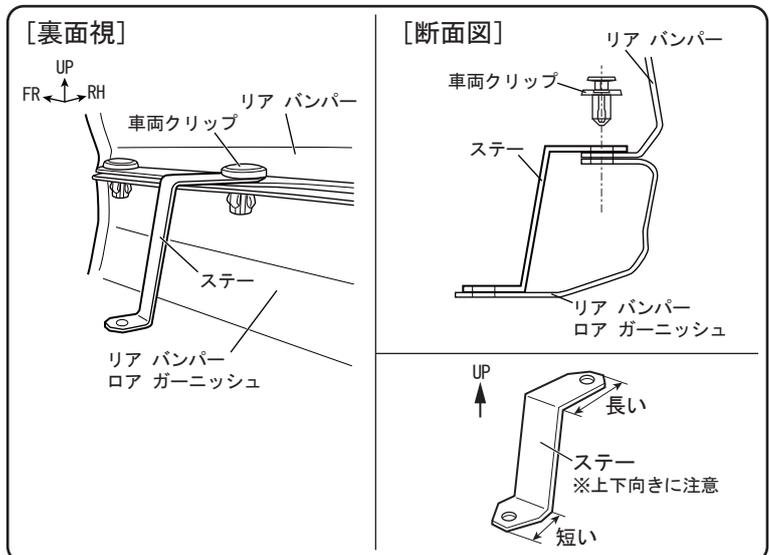
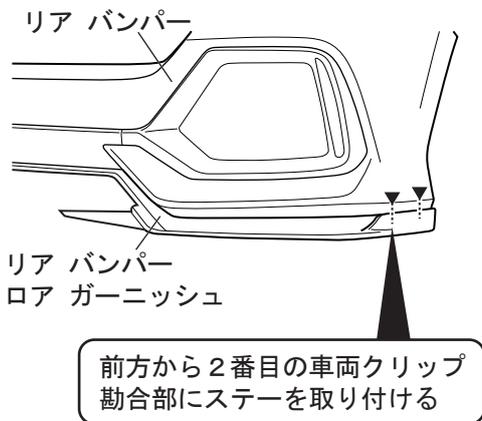


- ⑧型紙 a、型紙 b、マスクングテープを全て剥がす。

- ⑨車体リア バンパー ビームの図示部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄し、クッションを貼り付ける。



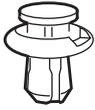
- ⑩リア バンパーにリア バンパー ロア ガーニッシュを取り付ける。（サービスマニュアル参照）その際に図示部の車両クリップ勘合部に付属のステーを片側1ヶ所取り付ける。



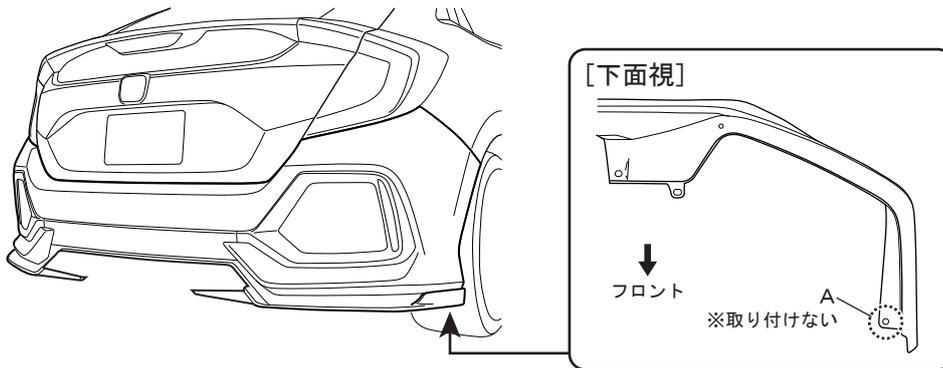
※L側も同様

- ⑪リア バンパーを車体に取り付ける。(サービスマニュアル参照)  
 その際に図示クリップ (A 再利用) 左右各 1ヶ所は、ここでは取り付けない。

A (2)

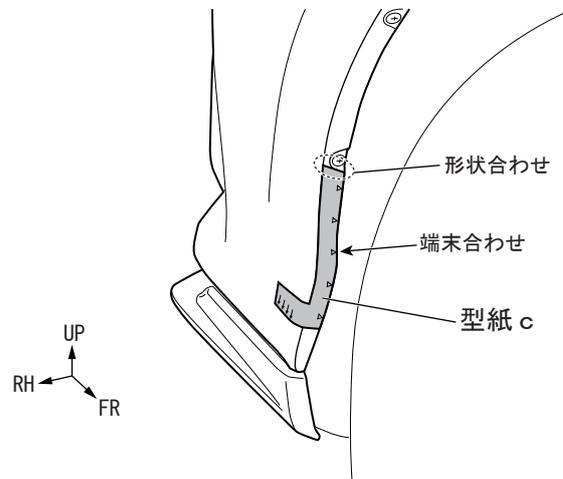


クリップ  
(再利用)



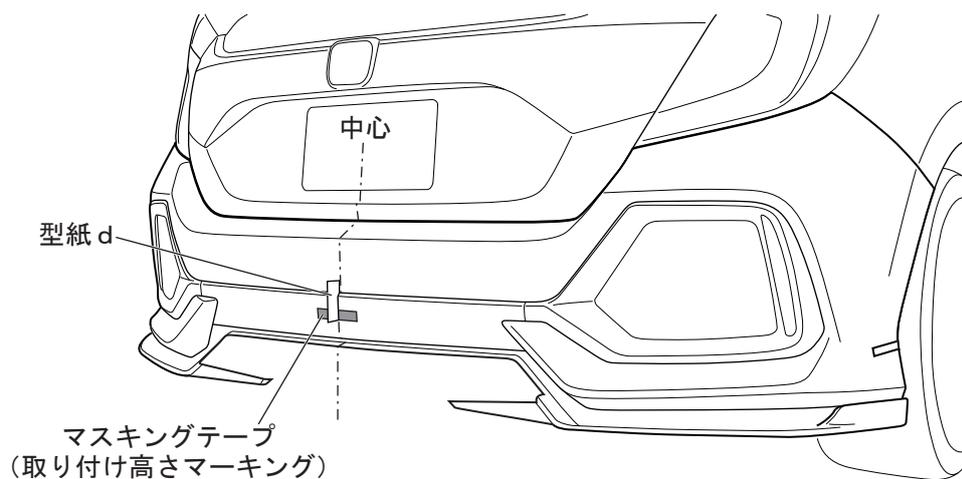
※L側も同様

- ⑫リア バンパーのホイールハウス折返し部に型紙 c をマスキングテープ等で貼り付ける。



※L側も同様

- ⑬リア バンパーの中央部に型紙 d を使って取り付け高さ位置をマスキングテープでマーキングする。

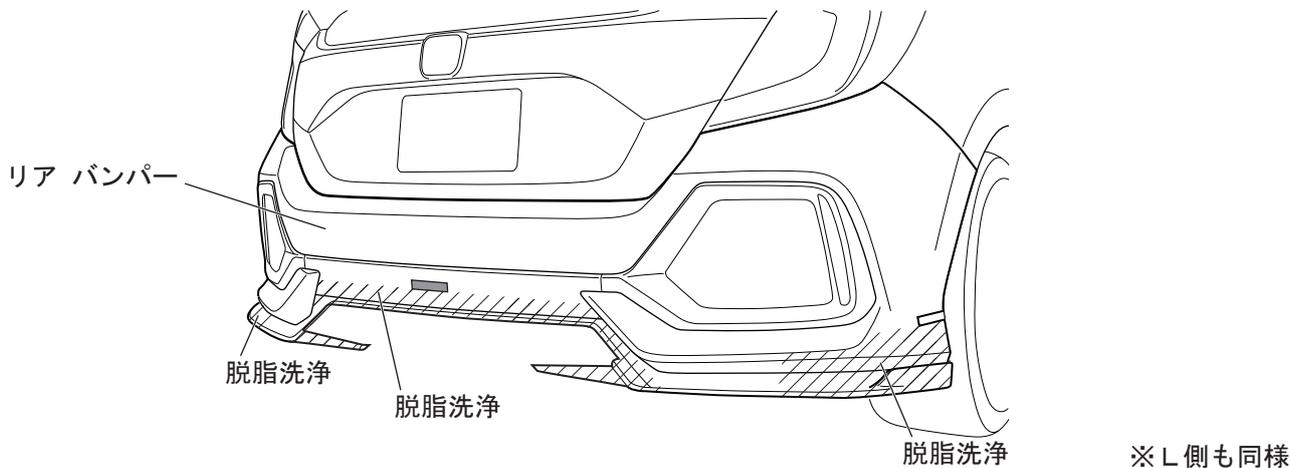


## II. リア アンダー スポイラーの取付

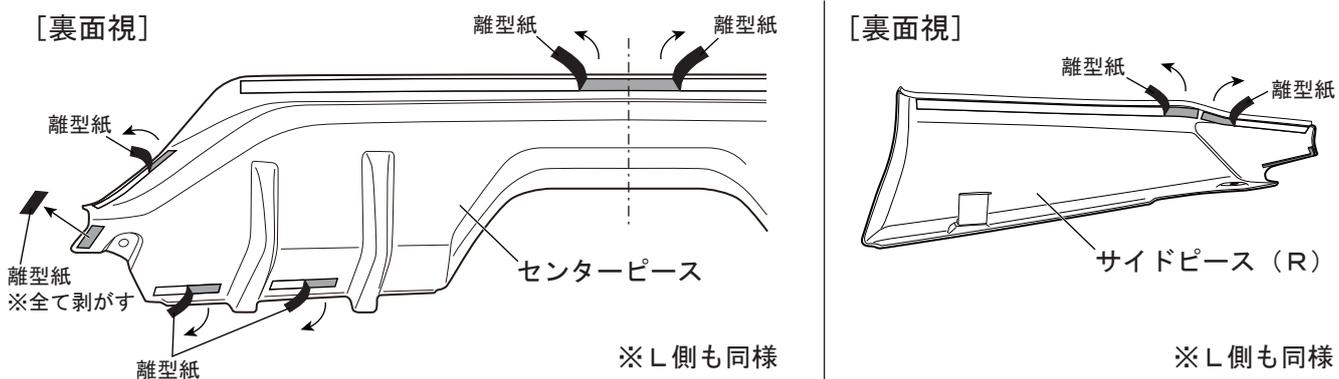
《注意》・リア アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様にを行うこと。

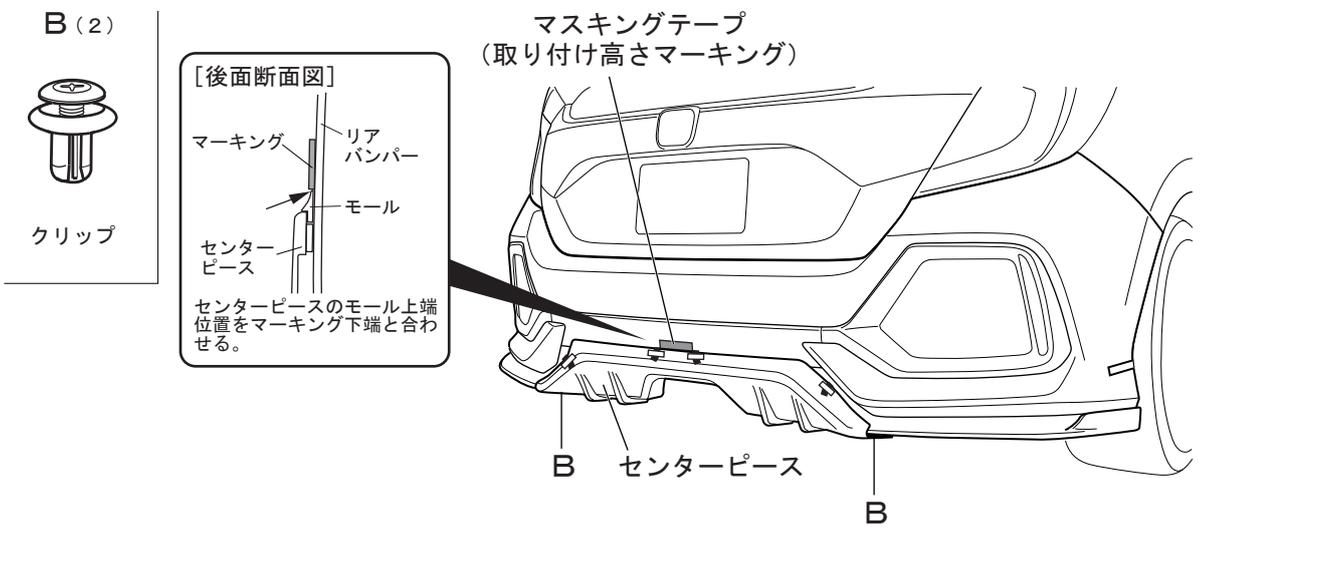
①リア バンパーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



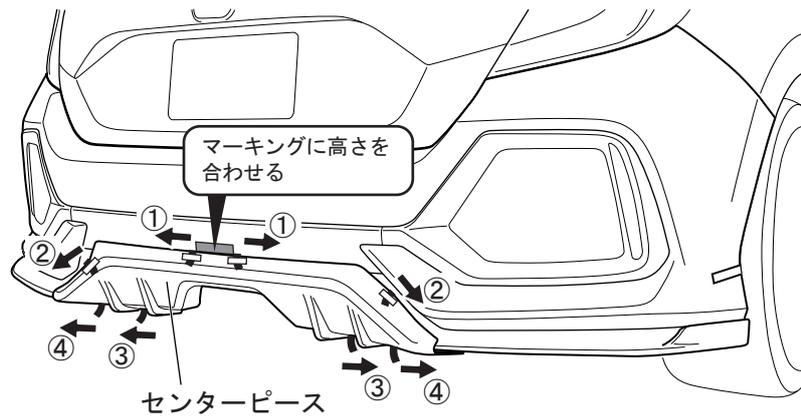
②センターピース、サイドピースの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、表側に折り返してマスキングテープで固定する。



③センターピースを車体に仮当てし、取り付け高さマーキングに合わせて下面をクリップ (B) で固定する。



④取り付け位置を確認し、下図の順番に従い両面テープの離型紙を引き抜くように剥がして  
 圧着する。

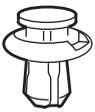


※両面テープの圧着は十分行うこと。  
 圧着不足は、センターピースの浮き剥がれの原因となります。

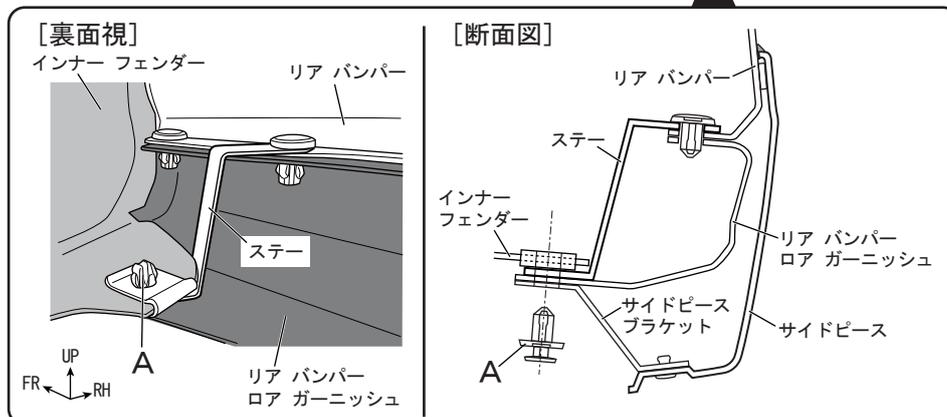
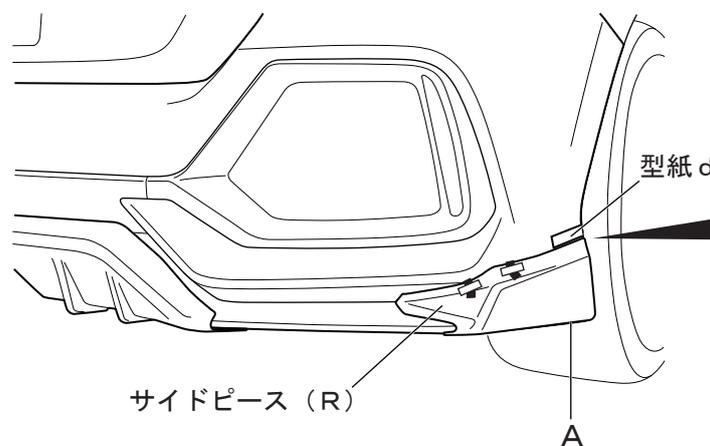
- |           |                                                                                     |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>注意</b> | 接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。<br>温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。 |
| <b>注意</b> | 圧着の際は、センターピース表側およびリアバンパー、リアバンパーロアガーニッシュ裏側の双方から圧着すること。                               |

⑤サイドピースを車体に仮当てし、型紙dの取り付け高さ位置に合わせて下面をクリップ（A  
 再利用）で固定する。

A (2)

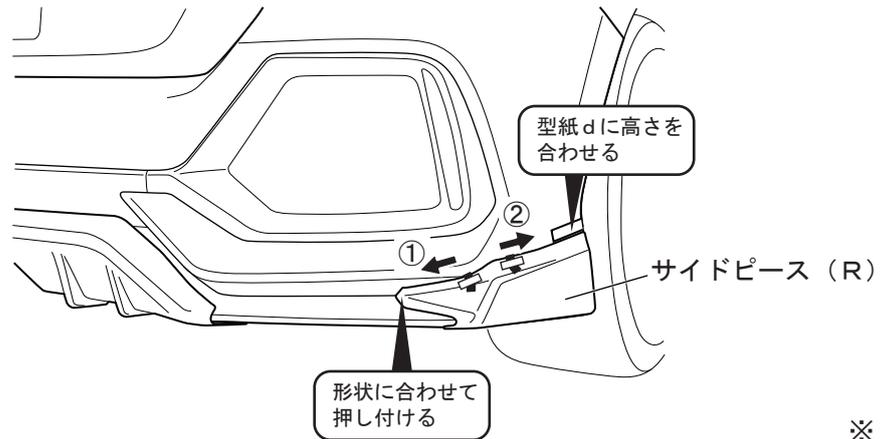


クリップ  
 (再利用)



※L側も同様

⑥取り付け位置を確認し、下図の順番に従い両面テープの離型紙を引き抜くように剥がして圧着する。



※L側も同様

※両面テープの圧着は十分行うこと。  
圧着不足は、サイドピースの浮き剥がれの原因となります。

**注意**

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

**注意**

圧着の際は、サイドピース表側およびリア バンパー裏側の双方から圧着すること。

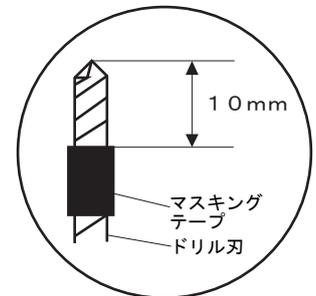
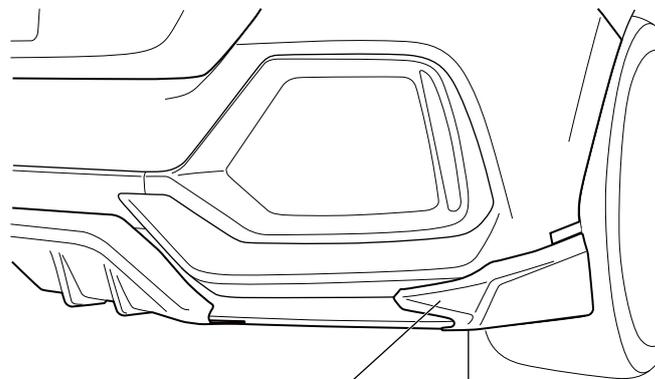
⑦サイドピース下面後側の穴位置に合わせてリア バンパー下面にφ7 (φ3→φ7) の穴を片側1ヶ所開け、穴周囲のバリを除去し、クリップ (B) で固定する。  
穴開け作業の際に貫通防止策としてドリルの刃にマスキングテープ等を貼っておく。

△(2)      B(2)



ドリル  
φ3→φ7

クリップ

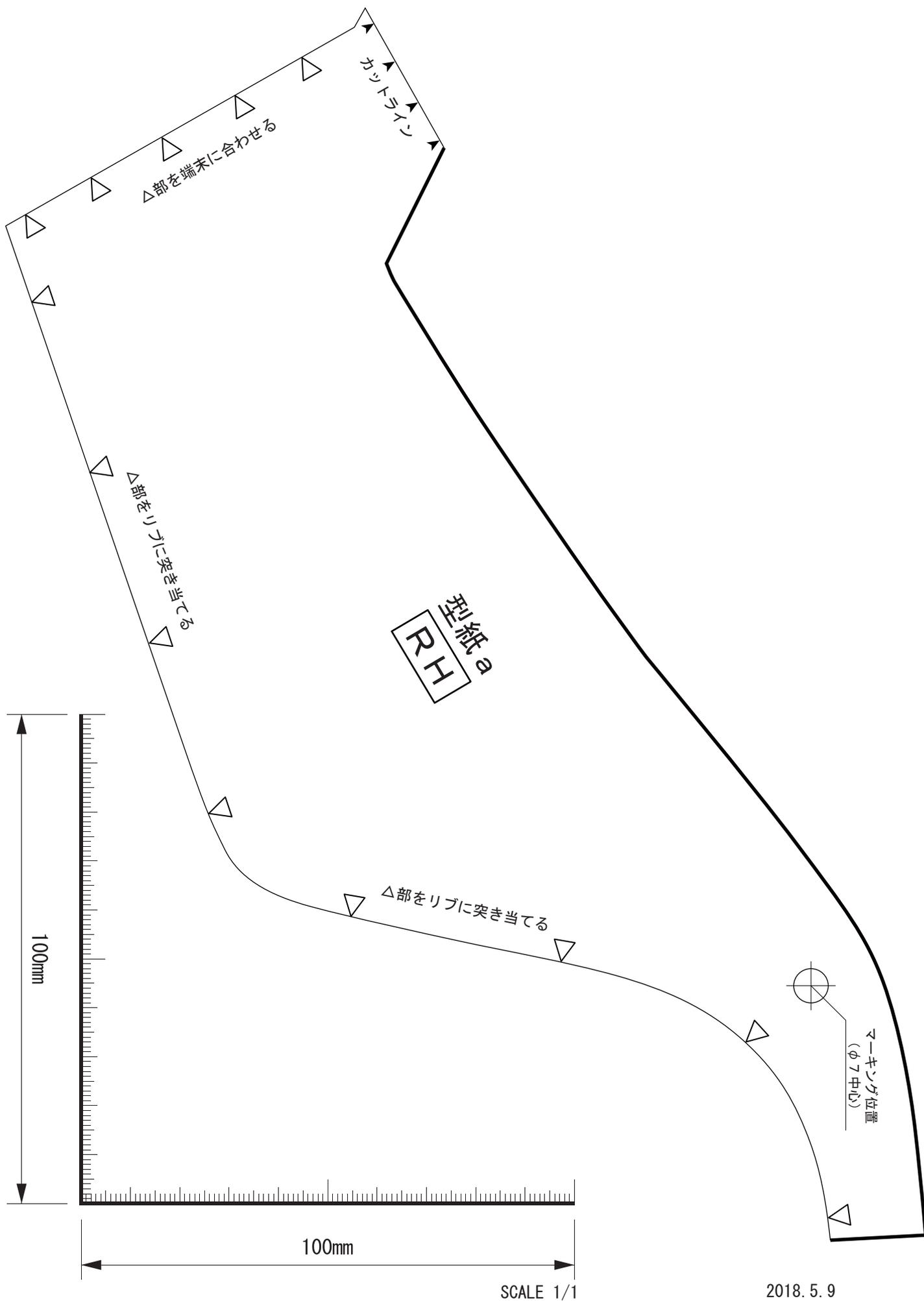


※L側も同様

⑧マスキングテープ (取り付け高さマーキング)、型紙dを剥がし、取り付け状態が完全か確認する。

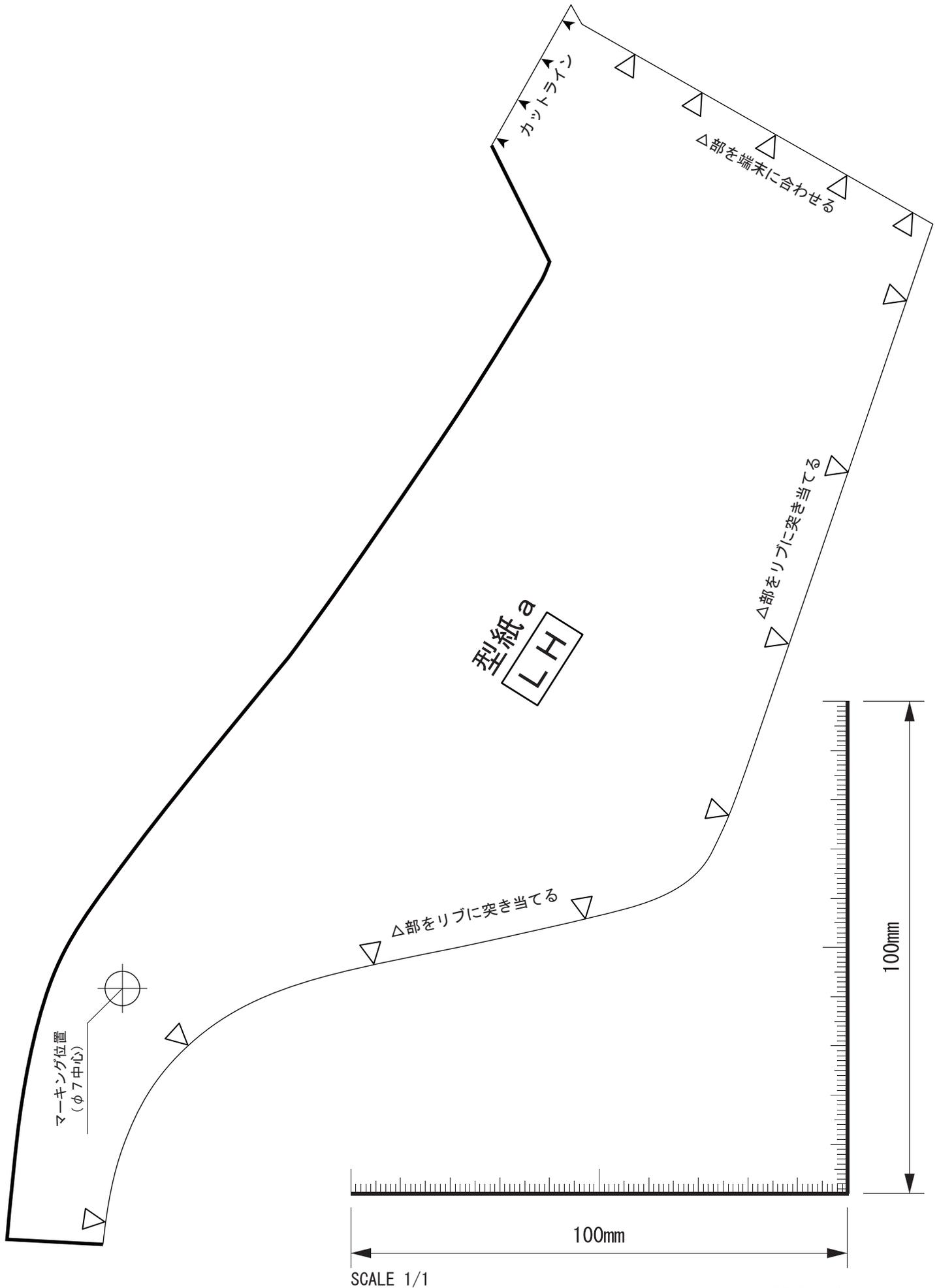
# XNCDリア アンダー スポイラー 型紙 a RH

〈注意〉型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。



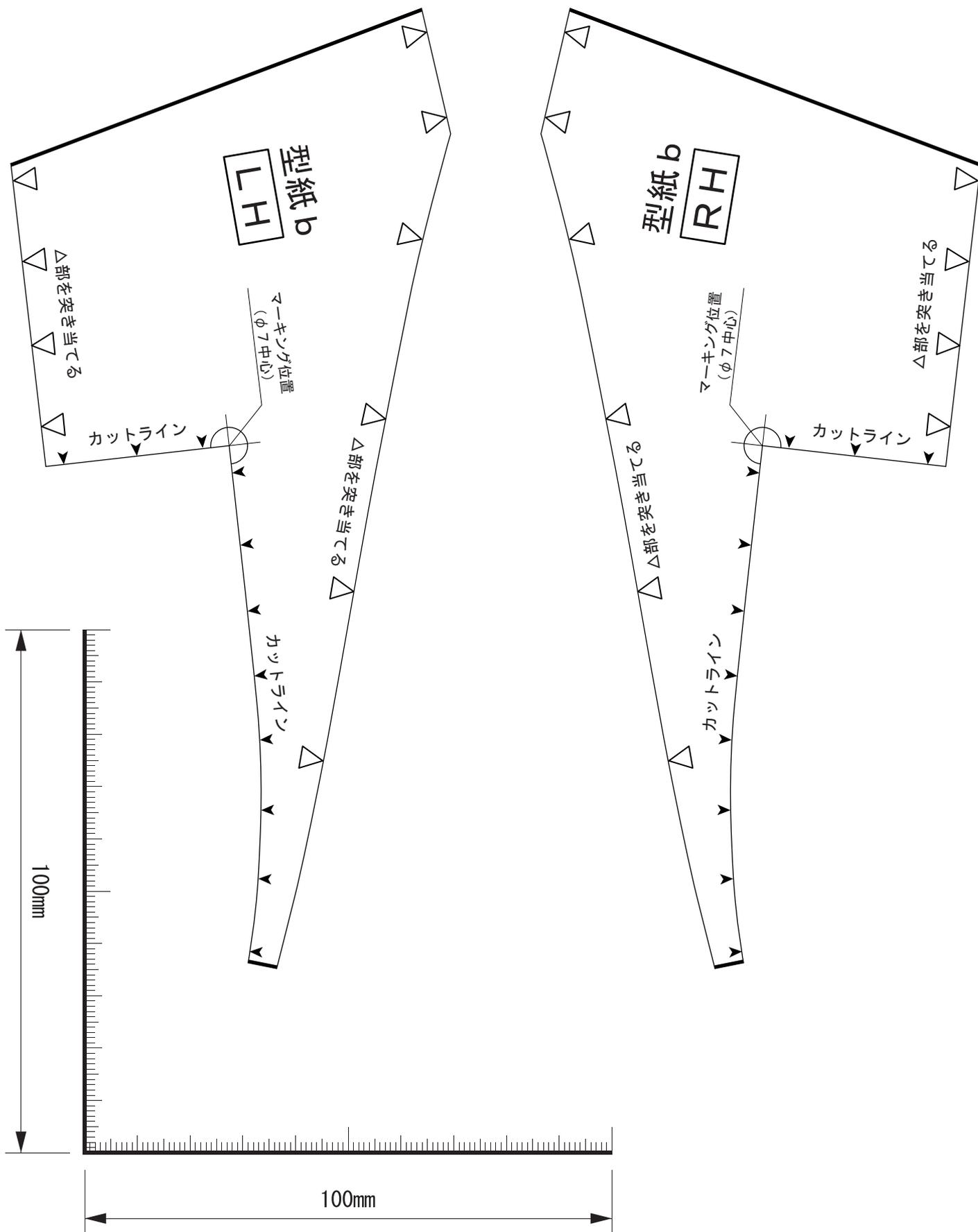
# XNCDリア アンダー スポイラー 型紙 a LH

〈注意〉 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。



# XNCDリア アンダー スポイラー 型紙 b

〈注意〉 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。



# XNCDリア アンダー スポイラー 型紙 c、d

〈注意〉 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。

